

有料版 WOLF、WOLF-V ver2.0.8 リリースノート

このリリースノートは、有料版 WOLF ver2.0.8 および、WOLF-V ver2.0.8 導入についての注意事項(インストール手順)および、前バージョンの WOLF から強化された内容(新機能、その他の変更点等)を記載しています。

WOLF、WOLF-V をご利用の際は必ず目を通していただくようお願いいたします。

また、これらの内容はユーザのフィードバックを受けて更新されることがありますので、随時最新情報をご確認ください(最新情報は <http://www.medical-domain.com/products/r-note.php> でご確認ください)。

1. 導入についての注意事項

1-1. 日医標準レセプトソフト(以下、日レセ)ver 4.4.0(etch)対応について

2009-03-27 に日医標準レセプトソフト(以下、日レセ)ver 4.4.0(etch)のパッケージ提供がおこなわれました。

日レセ ver 4.4.0 でデータベースのスキーマ変更がおこなわれた関係上、日レセ ver 4.4.0 と WOLF を連携して使用する場合は WOLF ver2.0.7 以上が必須となります。

設定により、日レセ 4.2.0、4.3.0 に接続することも可能です。

1-2. インストール時の注意

WOLF ver2.0.8 アップデートインストーラは WOLF ver2.0.0~2.0.7.2(体験版、評価版含む)が導入済み環境でしかご利用になれません。

WOLF ver2.0.8 は過去全ての内容を含んでおりますので、過去のバージョンを適用する必要はありません。

WOLF-V をご利用の場合は WOLF-V ver2.0.8 のアップデートを入手してください。

有料版 WOLF ver2.0.0~2.0.7.2 をお使いの方

有料版 WOLF ver2.0.0~2.0.7.2(体験版、評価版含む)が導入済みであれば、「1-2.インストール方法」を参照し WOLF ver2.0.8 のアップデートを実施してください。

WOLF-V ver2.0.4.1~2.0.7.2 をお使いの方

Windows Vista 環境用の WOLF-V ver2.0.4.1~2.0.7.2 が導入済みであれば、WOLF-V ver2.0.8 のアップデートインストーラをご利用ください。

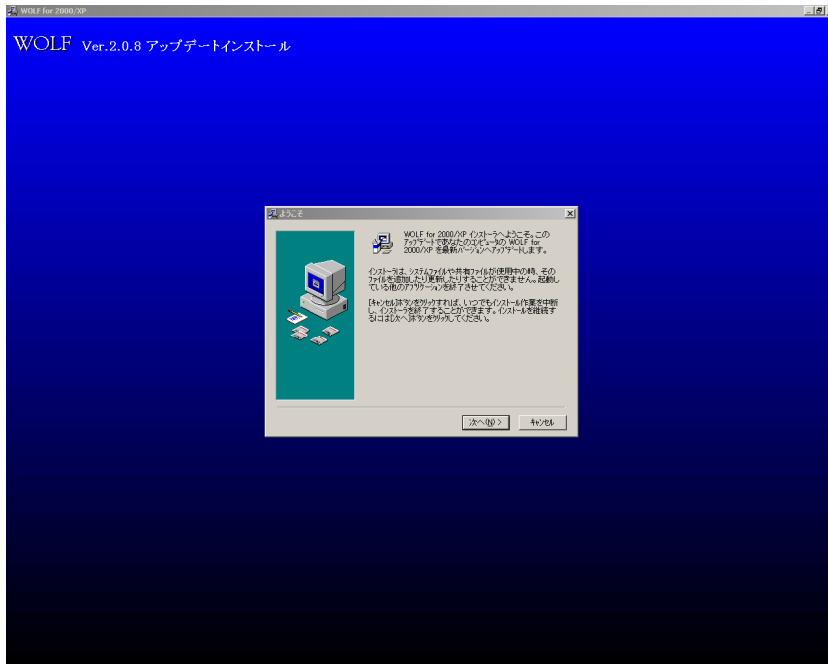
株式会社エスアールエル Doctor's Desk Light(DDL)および、無料版 WOLF ver1.X をお使いの方

まず始めに有料版 WOLF ver2.0.0 を導入する必要があります。

WOLF ver2.0.0 インストールガイドおよびリリースノートを参照し、WOLF ver2.0.0 インストールディスクからのインストール、およびデータ移行を実施してください。

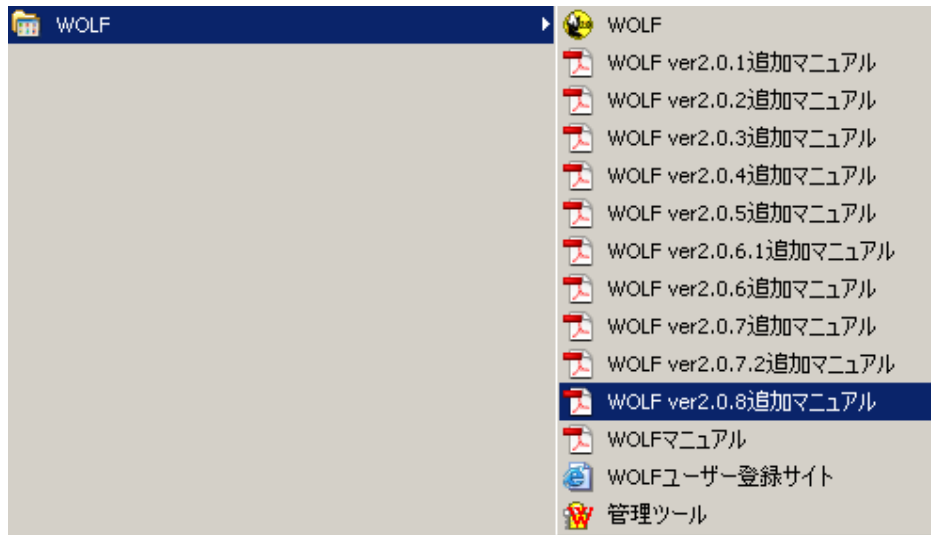
1-3. インストール方法

メディカルドメインの Web サイト (<http://www.medical-domain.com/products/download.php>) から WOLF ver2.0.8 もしくは WOLF-V ver2.0.8 アップデートパッチをダウンロードし、解凍後 SetupXP_Update.exe(WOLF-V の場合は SetupV_Update.exe)を実行してください。実行するとアップデートインストール画面が表示されます。



2. WOLF ver2.0.8 で変更された主な内容

追加された機能の操作方法については WOLF ver2.0.8 追加マニュアルを参照ください。



WOLF ver2.0.8 追加マニュアルは WOLF ver2.0.8 インストール後の Windows プログラムメニューに追加されます。

2-1. 各種検査設定の追加

補助機能に「各種検査設定」のタブが追加されました。

検査項目表示順

分野コードソート条件でソート (SRLグループ検査情報のみ対象) 検査分野別

表示順を手動で設定 表示順設定

検査受信・取込設定

検査結果の自動取込をおこなう

取得間隔指定 (5~180分) 分 時間指定 取得時間設定 12:30に実行

受信データをフォルダ(WOLF¥Download¥Backup)にバックアップ 保存期間 (1~100日) 30 日

検査結果画面 表示設定

検査結果を太字で表示 背景色と文字色を初期状態に戻す

H/L結果 表示設定

上限値超過時(H)の背景色と文字色を設定します 背景色 文字色 → サンプル

下限値超過時(L)の背景色と文字色を設定します 背景色 文字色 → サンプル

H/Lの範囲を2段階に設定 範囲設定

2段階目の上限値超過時(H)の背景色と文字色を設定します 背景色 文字色 → サンプル

2段階目の下限値超過時(L)の背景色と文字色を設定します 背景色 文字色 → サンプル

検査報告書 印刷時標準設定

検査報告書上下の帯を印刷しない 検査報告書 時系列印刷を縦方向で印刷

設定変更

2-1-1 検査項目表示順

検査項目表示順

分野コードソート条件でソート (SRLグループ検査情報のみ対象) [Dropdown]

表示順を手動で設定 表示順設定

- 分野コードソート条件でソート
SRL 社 DDNet Server および Site Server 形式のデータ取得をした場合に適用されます。
- 表示順を手動で設定
検査の並び順を自由に指定できます。

コード	名称	表示順
000000101	GOT	1
000000102	GPT	2
000000103	ALP	3
000000104	LDH	4
000000105	γ-GTP	5
000000106	T-BIL	6
000000107	ZTT	7
000000108	CHE	8
000000109	T-CHO	9
000000110	TP	10
000000114	TG	11
000000117	CPK	12
000000122	UA	13
000000127	血糖	14
000000128	血清AMY	15
000000129	BUN	16
000000130	CRE	17
000000144	ALB	18
000000200	血算	19
000000201	WBC	20
000000202	RBC	21
000000203	Hb	22
000000204	Ht	23
000000205	MCV	24
000000206	MCH	25

上から順に自動付番 登録

コード	名称	表示順
000000103	ALP	1
000000101	GOT	2
000000102	GPT	3
000000104	LDH	4
000000105	γ-GTP	5
000000106	T-BIL	6
000000107	ZTT	7
000000108	CHE	8
000000109	T-CHO	9
000000110	TP	10
000000114	TG	11
000000117	CPK	12
000000122	UA	13
000000127	血糖	14
000000128	血清AMY	15
000000129	BUN	16
000000130	CRE	17
000000144	ALB	18
000000200	血算	19
000000201	WBC	20
000000202	RBC	21
000000203	Hb	22
000000204	Ht	23
000000205	MCV	24
000000206	MCH	25

上から順に自動付番 登録

操作、設定方法についてはWOLF ver2.0.8追加マニュアルを参照ください。

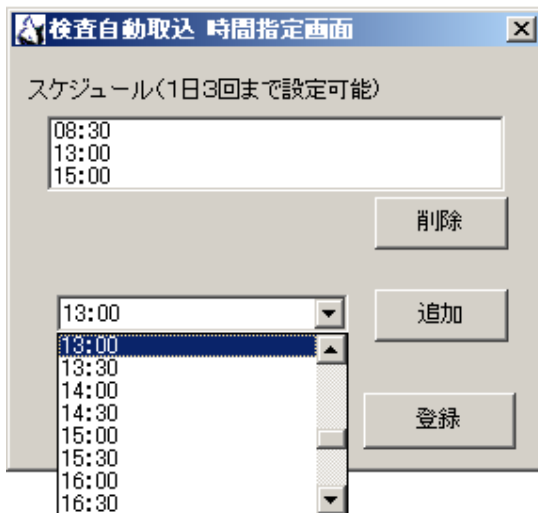
2-1-2 検査受信・取込設定

検査結果の自動受信設定と、オンラインで受信した検査データを自動でバックアップする機能が追加されました。

検査結果の自動受信では、取得間隔指定と時間指定の2パターンでの定期的な自動取り込みが可能です。



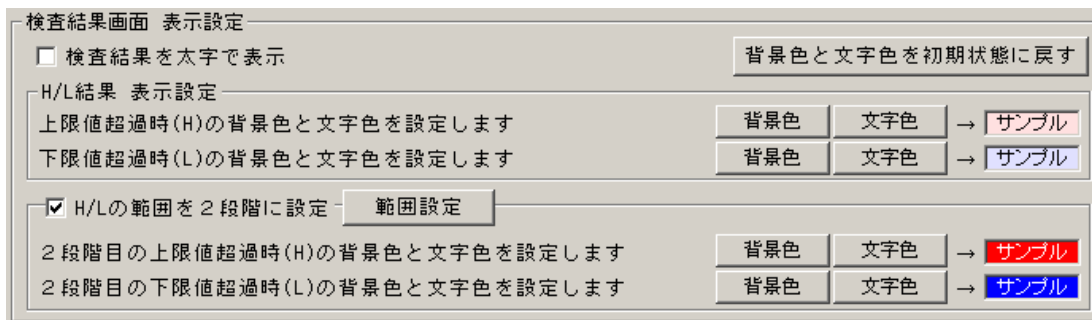
検査自動取り込み 時間指定画面



操作、設定方法についてはWOLF ver2.0.8追加マニュアルを参照ください。

2-1-3 検査結果画面 表示設定

検査結果を太字で表示させる機能と、結果値が基準値の上限もしくは下限を超過した際の表示色を設定する機能が追加されました。



操作、設定方法についてはWOLF ver2.0.8追加マニュアルを参照ください。

- ・H/Lの範囲を2段階に設定
 通常の基準値の他に独自の基準値(2段階目基準値)を設定する機能が追加されました。
 また、2段階基準値を超えた場合の表示色の設定が可能です。
 本機能の使用の有無や、設定値につきましては使用される方自身の責任と判断をお願いいたします。

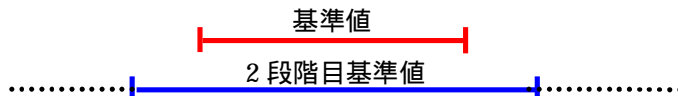
2段階目基準値の設定画面

コード	名称	単位	基準値	下限値1	上限値1	下限値2	上限値2
000000101	GOT	IU	5 - 38				
000000102	GPT	IU	4 - 43				
000000103	ALP	IU/l	103 - 335				
000000104	LDH	U	112 - 220				
000000105	γ-GTP	IU/l	8 - 48				
000000106	T-BIL	mg/dl	0.2 - 1				
000000107	ZTT	U/l	4 - 12				
000000108	CHE	IU/l	185 - 430				
000000109	T-CHO	mg/dl	130 - 220				
000000110	TP	g/dl	6 - 8				
000000114	TG	mg/dl	40 - 162				
000000117	CPK	IU	25 - 139				
000000122	UA	mg/dl	2.5 - 6				
000000127	血糖	mg/dl	60 - 110				
000000128	血清AMY	IU	54 - 190				
000000129	BUN	mg/dl	10 - 20				
000000130	CRE	mg/dl	0.5 - 1.3				
000000144	ALB	g/dl	3.8 - 5.1				
000000201	WBC	/mm ³	3.5 - 9				
000000202	RBC	/mm ³	3.5 - 5				
000000203	Hb	g/dl	11 - 15				
000000204	Ht	%	34 - 46				
000000205	MCV	μ ³	83 - 101				
000000206	MCH	μg	27 - 34				
000000207	MCHC	%	31.5 - 36				

2段階目の上下限値の設定には以下のパターンが設定できます。

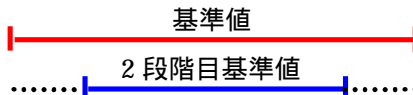
(..... が2段階目基準値の表示色が適用される範囲)

- 1) 下限値 > 2段階目下限値 および 上限値 < 2段階目上限値



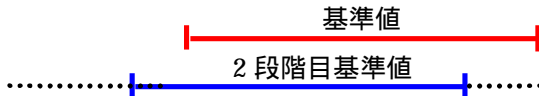
例：基準値からさらに超える場合の目安など。

- 2) 下限値 < 2段階目下限値 および 上限値 > 2段階目上限値



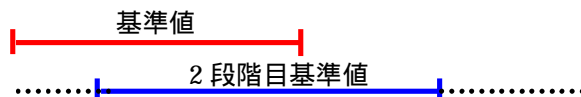
例：基準値内だが、もうすぐ基準値を超える場合の目安。

- 3) 下限値 > 2段階目下限値 および 上限値 > 2段階目上限値



例：2段階目下限値は基準値からさらに下回る場合、2段階目上限値はもうすぐ基準値を超える場合の目安。

- 4) 下限値 < 2段階目の下限 および 上限値 < 2段階目の上限



例：2段階目下限値はもうすぐ基準値を下回る場合、2段階目上限値はもうすぐ基準値を超える場合の目安。

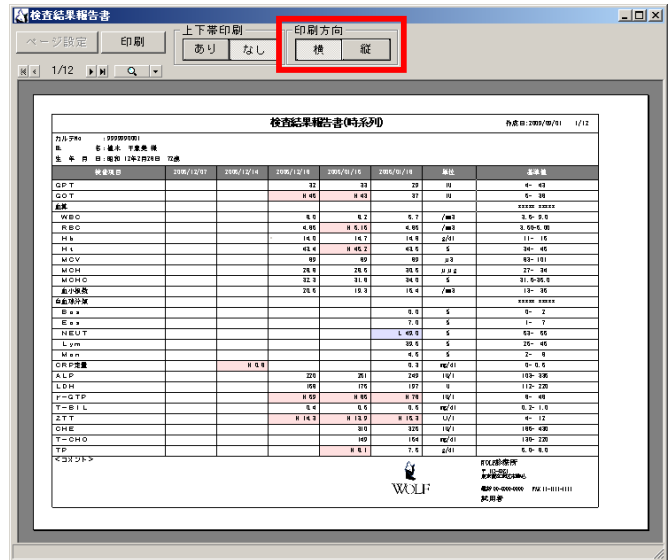
操作、設定方法についてはWOLF ver2.0.8追加マニュアルを参照ください。

・検査報告書 時系列印刷を縦方向で印刷は印刷時のメニューから「横」、「縦」の選択から変更が可能です。

時系列の縦印刷を行う事で表示する検査項目を増やします(25項目 42項目)。
日数が減少します(5日分 3日分)。



縦印刷



横印刷

2-2. 院内・センター検査の一列表示

同一日付に複数の検査があった場合、例えば尿検査を院内、血液検査を院外とした場合、従来は同日に実施しても別の日付(列)として表示されましたが、表示する日付をまとめて表示が可能になりました。同日に同一項目で複数の検査結果がある場合、左側の検査(受付IDが最小)が表示されます。

時系列表示

患者情報
カルテ番号: 9999990002
ふりがな: にしだ としふみ
患者氏名: 西田 俊文
性別: 男性
年齢: 昭和 9年3月7日 75歳

日付選択候補

検査日	時間	透析	食事	妊娠
<input checked="" type="checkbox"/>	04/01/15			
<input checked="" type="checkbox"/>	04/01/15			
<input checked="" type="checkbox"/>	03/08/21		食後120分	
<input checked="" type="checkbox"/>	03/08/21		食後120分	
<input checked="" type="checkbox"/>	03/06/01			
<input checked="" type="checkbox"/>	03/06/01			

表示日数: ~30回, ~5回, 指定なし

表示セットメニュー: 指定なし, 登録, 修正/削除

同日検査同日表示

検査項目	基準値	2003/06/01	2003/06/01	2003/09/21	2003/09/21	2004/01/15	2004/01/15
<input type="checkbox"/> 尿一般検査							
<input type="checkbox"/> pH	5.0-8.0		7.0				6.0
<input type="checkbox"/> 蛋白定性	(-)		(-)				(-)
<input type="checkbox"/> 糖定性	(-)		(-)				(-)
<input type="checkbox"/> 潜血反応	(-)		(-)				(-)
<input type="checkbox"/> 白血球数	3300 - 9000	5600		5900	6900		6900
<input type="checkbox"/> 赤血球数	430 - 570	444		483	583 L		392
<input type="checkbox"/> HbA1c (%)	13.5 - 17.5	L 13.2		15.6	25.6 L		12.3
<input type="checkbox"/> HbA1c (mmol/mol)	39.7 - 52.4	40.3		48.8	58.8 L		38.6
<input type="checkbox"/> MCV	85 - 102	98		101	201		98
<input type="checkbox"/> MCH	28.0 - 34.0	31.4		32.3	42.3		31.4
<input type="checkbox"/> MCHC	30.2 - 35.1	31.9		32.0	42.0		31.9
<input type="checkbox"/> 血小板数	14.0 - 34.0	25.1		24.3	34.3		26.1

表示順設定

時系列表示

患者情報
カルテ番号: 9999990002
ふりがな: にしだ としふみ
患者氏名: 西田 俊文
性別: 男性
年齢: 昭和 9年3月7日 75歳

日付選択候補

検査日	時間	透析	食事	妊娠
<input checked="" type="checkbox"/>	04/01/15			
<input checked="" type="checkbox"/>	04/01/15			
<input checked="" type="checkbox"/>	03/08/21		食後120分	
<input checked="" type="checkbox"/>	03/08/21		食後120分	
<input checked="" type="checkbox"/>	03/06/01			
<input checked="" type="checkbox"/>	03/06/01			

表示日数: ~30回, ~5回, 指定なし

表示セットメニュー: 指定なし, 登録, 修正/削除

同日検査同日表示

検査項目	基準値	2003/06/01	2003/09/21	2004/01/15
<input type="checkbox"/> 尿一般検査				
<input type="checkbox"/> pH	5.0-8.0		7.0	6.0
<input type="checkbox"/> 蛋白定性	(-)		(-)	(-)
<input type="checkbox"/> 糖定性	(-)		(-)	(-)
<input type="checkbox"/> 潜血反応	(-)		(-)	(-)
<input type="checkbox"/> 白血球数	3300 - 9000	5600	5900	6900
<input type="checkbox"/> 赤血球数	430 - 570	444	483 L	392
<input type="checkbox"/> HbA1c (%)	13.5 - 17.5	L 13.2	15.6 L	12.3
<input type="checkbox"/> HbA1c (mmol/mol)	39.7 - 52.4	40.3	48.8 L	38.6
<input type="checkbox"/> MCV	85 - 102	98	101	98
<input type="checkbox"/> MCH	28.0 - 34.0	31.4	32.3	31.4
<input type="checkbox"/> MCHC	30.2 - 35.1	31.9	32.0	31.9
<input type="checkbox"/> 血小板数	14.0 - 34.0	25.1	24.3	26.1

表示順設定

単回 | 時系列 | トレンド | レーダー | 報告書

2-3. セット項目の表示方法

検査の時系列表示でセットの表示方法を追加しました。

- ・全セットをセット毎表示

表示セットメニューから「全セットをセット毎表示」の選択で、登録されているセット毎に全ての検査項目を表示します。

セットの先頭行はセット名が表示されます。

検査項目	基準値	2003/06/01	2003/08/01	2003/09/21	2003/09/21	2004/01/15	2004/01/15
尿セット1							
<input type="checkbox"/> 尿一般検査							
<input type="checkbox"/> pH	5.0-8.0		7.0				6.0
<input type="checkbox"/> 蛋白定性	(-)		(-)				(-)
<input type="checkbox"/> 糖定性	(-)		(-)				(-)
<input type="checkbox"/> 潜血反応	(-)		(-)				(-)
血液セット1							
<input type="checkbox"/> 白血球数	3300 - 9000	5600		5900		6900	6900
<input type="checkbox"/> 赤血球数	430 - 570	444		483		583 L	392
<input type="checkbox"/> HbA1c (%)	13.5 - 17.5	L 13.2		15.6		25.6 L	12.3
<input type="checkbox"/> HbA1c (mmol/mol)	39.7 - 52.4	40.3		48.8		58.8 L	38.6
<input type="checkbox"/> MCV	85 - 102	98		101		201	98
<input type="checkbox"/> MCH	28.0 - 34.0	31.4		32.3		42.3	31.4
<input type="checkbox"/> MCHC	30.2 - 35.1	31.9		32.0		42.0	31.9
<input type="checkbox"/> 血小板数	14.0 - 34.0	25.1		24.3		34.3	26.1
<input type="checkbox"/> pH	5.0-8.0		7.0				6.0

- ・セット表示順設定

セット表示順設定画面から「全セットをセット毎表示」の表示時の並び替えが可能です。

表示セット名称	表示順
尿セット1	1
血液セット1	2

2-4.トレンドグラフの縦幅設定

検査トレンドグラフ表示の縦幅のサイズが変更可能となりました。
縦幅を増減させることで検査の上昇や下降の度合いについて、表示上の見た目を変更できます。
印刷時の縦幅にも反映されます。

グラフ縦幅 30

グラフ縦幅 10

グラフ縦幅 50

検査項目名称	基準値	2003/06/01	2003/09/21	2004/01/15
血小板数	14.0 - 24.0	25.1	24.3	24.1
白血球数	3300 - 9000	6600	5900	6900
WBC	80.2 - 85.1	91.8	92.0	81.9
赤血球数	430 - 570	444	443	392
WBC-RF	19.5 - 17.5	L 19.2	16.4	12.9

2-5. 紹介状への 紹介状への検査 転記の際に「

検査値の他に基準値の転記も可能
ボタンを使用してください。

検査値の他に基準値の転記も可能
ボタンを使用してください。

基準値付き転写

項目名	結果	単位	基準値
CRP定量	0.5	mg/dl	[0 - 0.5]
WBC	8.8	/mm ³	[3.5 - 9.0]
RBC	5.17	/mm ³	[3.50 - 5.00]
Hb	14.7	g/dl	[11 - 15]
Ht	45.5	(%)	[34 - 46]
MCV	88	fL	[83 - 101]
MCH	28.4	pg	[27 - 34]
MCHC	32.3	g/dl	[31.5 - 36.0]
白血球分類	19.1	/mm ³	[13 - 35]
Bas	0.5	(%)	[0 - 2]
Eos	10.2	(%)	[1 - 7]
NEUT	50.3	(%)	[53 - 65]
Lym	33.8	(%)	[25 - 45]
Mon	5.2	(%)	[2 - 8]

2-6. 未読・既読認識

検査結果取り込み後、受付一覧画面で該当患者の「未」項目に 印が付く機能が追加になりました。この 印が付いている患者は検査未読状態となります。

検査未読状態を解除する条件は下記(1)、(2)となります。

- (1)検査情報画面(単回)を開く(受付一覧画面もしくは患者詳細検索画面から「検査情報」ボタンを押下してください)。
- (2)受付一覧画面もしくは患者詳細検索画面の「未」項目の 印を直接クリックする。

WOLF Ver.2.0.8 WOLF診療所/試用者

MDI

登録患者数: 5人
表示患者数: 5人
インポート患者数: 0人
全患者数: 5人

受付	受付時刻	処方番号	患者名(カナ)	患者名(漢字)	性別	年齢	診療内容	状況	診療科	最終検査日	最終診療日	未	メモ
1	18:44:15	9898980001	植木 千恵美	植木 千恵美	女	72		診察待ち		07/02/13	07/01/21	●	
2	18:44:15	9898980002	西田 俊文	西田 俊文	男	75		診察待ち		04/01/15		●	
3	18:44:15	9898980003	盛井 敏弘	盛井 敏弘	男	89		診察待ち				●	
4	18:44:15	9898980004	堀出 晴男	堀出 晴男	男	89		診察待ち				●	
5	18:44:15	9898980005	坂田 聡義	坂田 聡義	男	73		診察待ち		09/03/31		●	

簡易検索 詳細検索

患者名(カナ)

カルテ番号 検索

受付フィルター: 医事受付 WOLF受付 カード受付 指定なし

状況フィルター: 受付取消

患者情報 検査情報 ランチャ 診察券 データ取込 上ラ-修正 補助機能 終了

また、患者詳細検索画面の検索条件から検査未読状態の患者の検索が可能になりました。「直近検査」と「未読」にチェックをつけて検索開始をしてください。

患者詳細検索 - 検索条件 [3]

カルテ番号	患者名(カナ)	患者名(漢字)	性別	生年月日	年齢	最終診療日	最終検査日	未	最終取込日
9898980001	植木 千恵美	植木 千恵美	女	1937/02/28	72	2007/01/21	2007/02/13	●	
9898980002	西田 俊文	西田 俊文	男	1934/03/07	75		2004/01/15	●	2009/09/02
9898980003	盛井 敏弘	盛井 敏弘	男	1941/03/11	68			●	

検索条件

患者名(カナ) 前方一致 部分一致

患者番号 前方一致 部分一致

最終診療日 年 月 日

最終検査日 年 月 日

最終取込日 年 月 日

年齢 75 歳 以上

病名 前方一致 部分一致

直近検査 未読 直近検査に異常値が存在

検索開始

簡易確認: 患者病名 直近検査

受付: 選択解除 WOLF受付

受付無しで開く: 患者情報 検査情報

閉じる

2-7. 検査異常値による検索

患者詳細検索画面の検索条件から最後に取り込んだ検査に異常値が存在する患者の検索が可能になりました。

「直近検査」と「直近検査に異常値が存在」にチェックをつけて検索開始をしてください。

過去検査の異常値は検索できません。

カルテ番号	患者名(カナ)	患者名(漢字)	性別	生年月日	年齢	最終診療日	最終検査日	未	最終取込日
9999990001	ウエキ 千恵美	植木 千恵美	女	1937/02/28	72	2007/01/21	2007/02/13	●	
9999990002	ニシダ トヲミ	西田 俊文	男	1934/03/07	75		2004/01/15	●	2009/09/02
9999990005	シバタ 昭義	柴田 昭義	男	1936/07/27	73		2009/03/31		2009/08/31

2-8. エラー修正時の検査データ表示

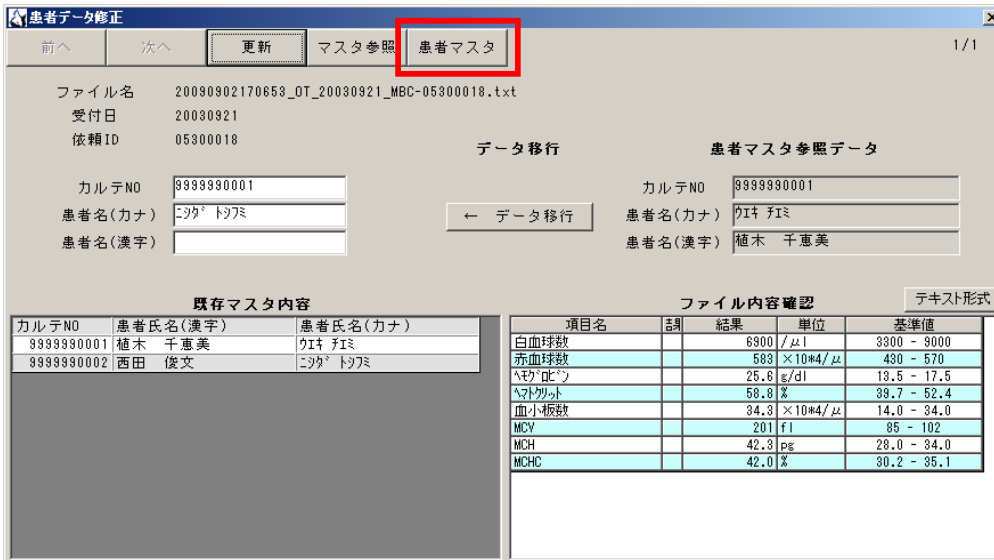
検査取込でエラーとなった際の患者データ修正画面で、検査データが表示されるようになりました。

「テキスト形式」ボタンで表形式からテキスト形式へ切り替えが可能です。

項目名	計測	結果	単位	基準値
白血球数		6900	/μl	3800 - 9600
赤血球数		583	×10 ⁴ /μl	430 - 560
ヘモグロビン		25.6	g/dl	13.5 - 16.5
ヘマトクリット		58.8	%	39.7 - 52.4
血小板数		34.3	×10 ⁴ /μl	14.0 - 34.0
MCV		201	f l	85 - 102
MCH		42.3	pg	29.3 - 34.0
MCHC		42.0	%	32 - 35.1

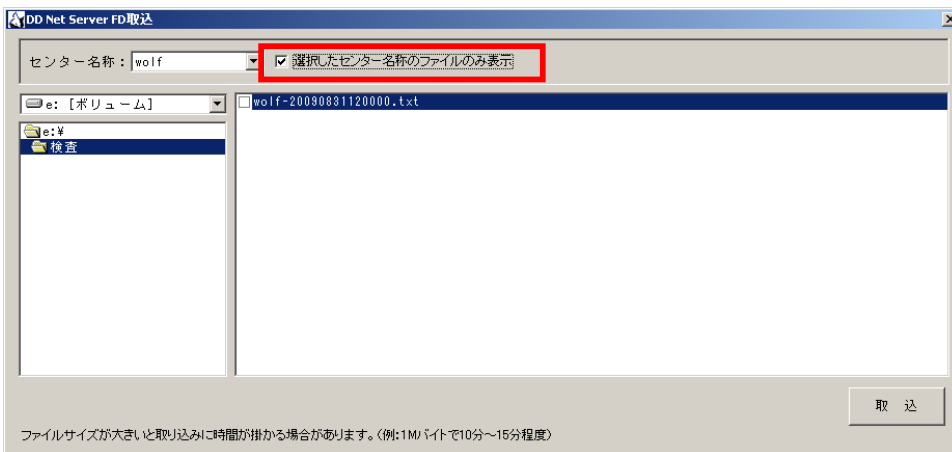
2-9. 患者マスタ修正画面

検査取込でエラーとなった場合の患者データ修正画面から患者情報の修正が可能になりました。
 「患者マスタ」ボタン押下で患者マスタ画面が表示されます。
 日レセと連携している場合は患者マスタの呼び出しはできません。



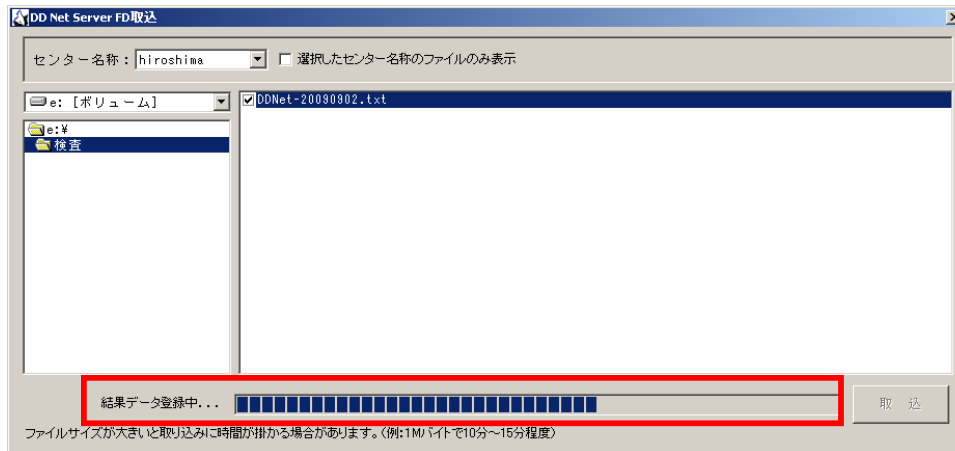
2-10. DD Net FD 取込 ファイル名チェック

管理ツールの検査センター接続情報の「センター名称」と DD Net FD 形式の検査ファイルの先頭文字が一致する場合のみ、取り込み時のファイルチェックが可能となりました。
 本機能を使用する場合は「選択したセンター名称のファイルのみ表示」にチェックを付けてください。



2-11. DD Net Server、Site Server 形式のデータ取込時に処理中の表示

DD Net Server、Doctor's Site の検査データ取込中に処理中(プログレスバー)の表示がされるようになりました。



2-12. 生年月日、性別を必須としない

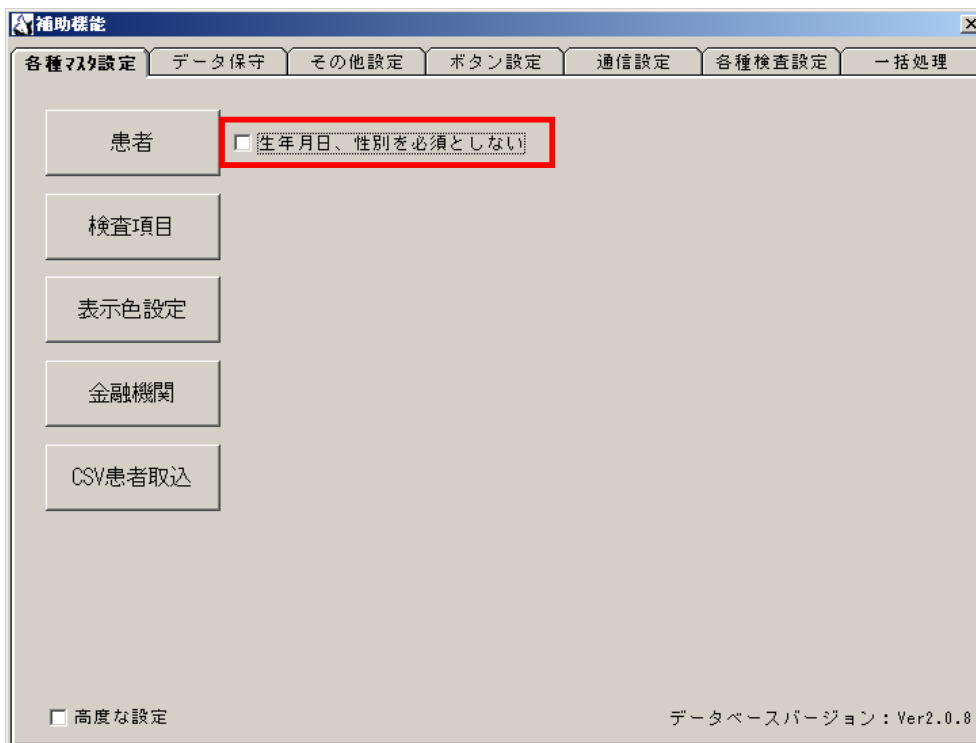
「生年月日、性別を必須としない」チェックボックスは、使用目的が明確でない場合はチェックをしないでください。

通常 WOLF では患者登録時にカルテ番号、カナ氏名、生年月日、性別を必須としていますが、このチェックをつける事で、カルテ番号とカナ氏名のみで患者登録が可能になります。

検査データによる新規患者登録時も生年月日、性別が必須ですが、カルテ番号、カナ氏名のみで患者登録が可能になります。

日レセの患者情報から新規に WOLF へ新規患者を登録する際は生年月日、性別を取得しますが、既に WOLF に登録済みの患者(検査などから取り込まれた患者)に対しては生年月日、性別によるチェックを条件にしません。

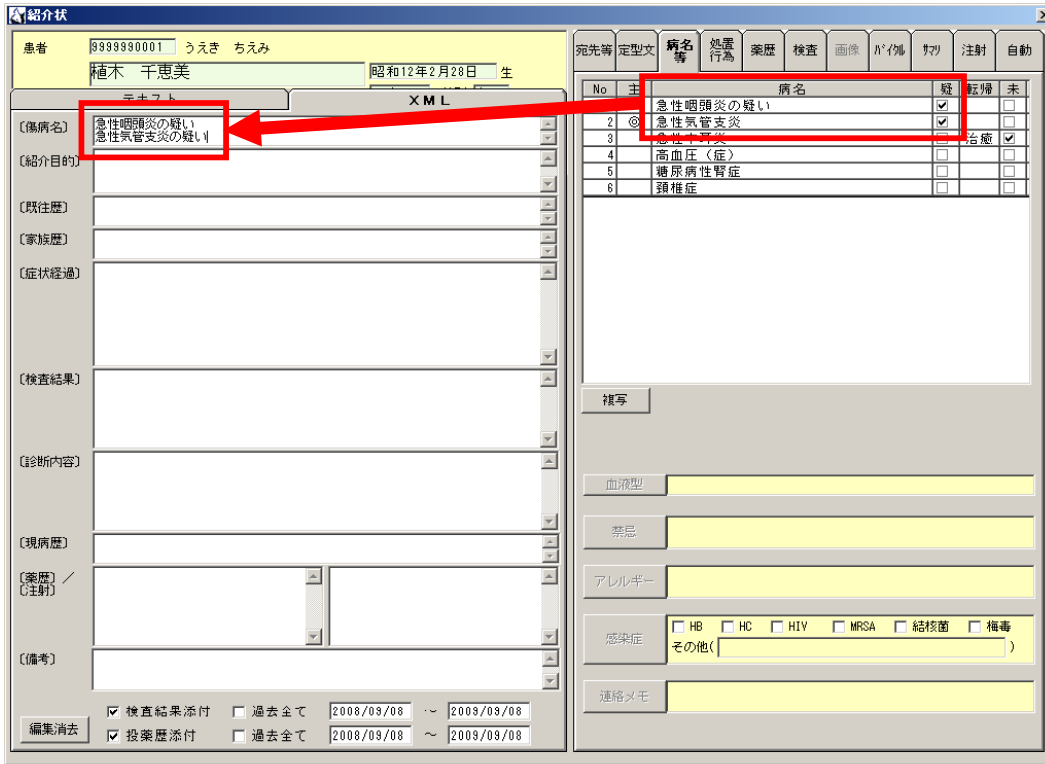
生年月日、性別によるチェックは他システムと患者連携をする際に、患者の取り違えを防ぐための機能ですので、通常はこの機能は使用しないようお願いいたします。



2-13. 疑いフラグのついた病名の転記時に「～の疑い」の文字を自動付加する動作の仕様変更

病名の状態として「疑いフラグ」が付加されている場合、紹介状などへの転記時に「～の疑い」の文字が自動で付加されますが、「糖尿病の疑い」など病名自体に「の疑い」の文字があった場合は「～の疑い」の自動付加はおこなわない様に仕様を修正しました。

通常の病名に「疑いフラグ」がついている場合は、従来通り「～の疑い」が自動で付加されます。



2-14. WOLF の引数付き起動によるデータベースバックアップの自動実行

WOLF の起動パラメータ(引数)に「BACKUP」の文字を付ける事で WOLF のデータベースバックアップをおこなう機能を追加しました。

これにより WOLF を起動しない状態でのバックアップが可能となります。

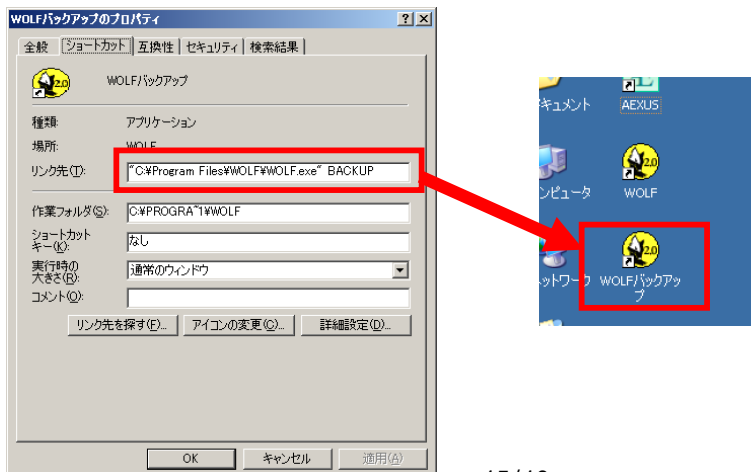
バックアップ先フォルダは WOLF 補助機能内の「データ保守」の設定が適用されます。

既に WOLF が起動している状態では引数起動によるバックアップは実行できません。

WOLF.exe の後に半角スペースと「BACKUP」の文字を追加して呼び出してください。

実行例: "C:\Program Files\WOLF\WOLF.exe" BACKUP

例えば、「BACKUP」の引数を付けた WOLF.exe のショートカットを下図のように作成することで、デスクトップのショートカットアイコンからのバックアップが実行可能になります。

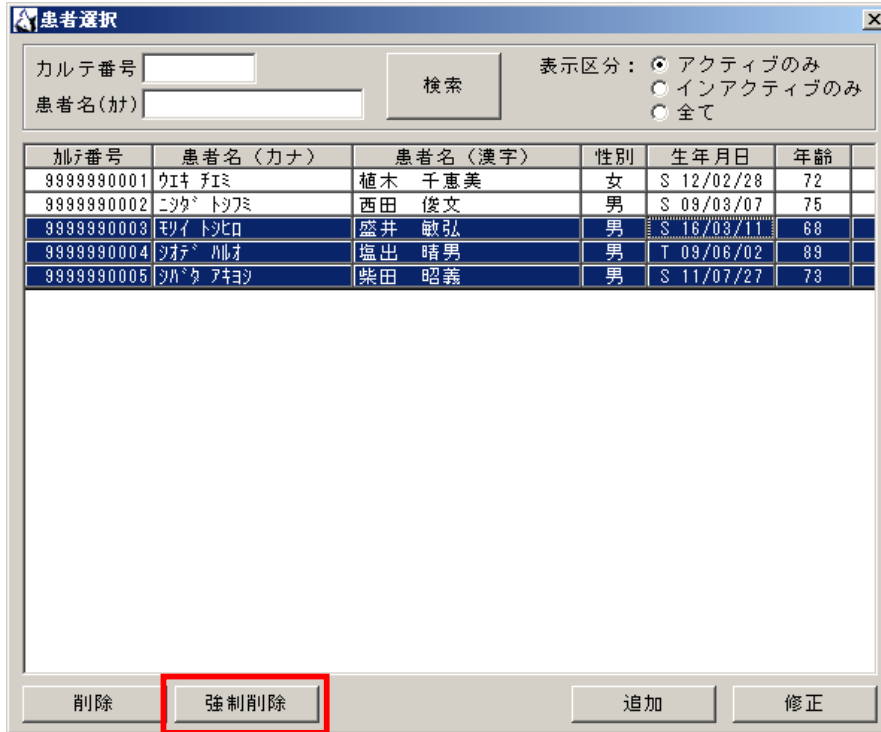


2-15. 患者マスタ 複数選択および強制削除

補助機能内-各種マスタ設定タブの患者ボタンで表示される患者選択画面で、「強制削除」ボタンを使用することで、患者のインアクティブ操作をおこなわずに患者削除が可能になりました。

また、キーボードの Ctrl キーもしくは Shift キーを押しながら選択することで複数項目の強制削除が可能です。

複数選択は強制削除でのみ使用可能です。



16. 検査項目マスタ複数選択削除

補助機能内-各種マスタ設定タブの検査項目ボタンで表示される検査項目マスター一覧画面でキーボードの Ctrl キーもしくは Shift キーを押しながら選択することで複数項目を選択可能になりました。

複数選択は検索項目の削除でのみ使用可能です。



3. 不具合対応一覧(WBF - WOLF Bug Fixed : WOLF バグ管理番号)

有料版 WOLF ver2.0.7.2 で判明した不具合に関し、WOLF ver2.0.8 での対応について列記します。

WBF-00049 バックアップ動作の修正

WOLF のデータベースバックアップ時に日レセから CLIAM を受信すると、エラーが発生する問題を修正しました。

WBF-00050 主治医意見書、医師意見書 検査料の請求の修正

主治医意見書、医師意見書作成の「請求書印刷」実行時に検査料の請求額がゼロの場合に金額のない請求書が作成されていた問題を修正しました。

また、「意見書請求書一括出力」実行時に検査料の請求額がゼロの場合も請求総括書および請求一覧に件数としてカウントされていた問題を修正しました。

4. WOLF ツールのご案内

WOLF に関連する無料および有料のツールについてご案内いたします。

4-1. AEXUS

AEXUS は様々な帳票を汎用的かつ簡単に作成するためのツールです。

WOLF がなくても単独で使用可能ですが、WOLF と同時に使用することで、患者氏名などの基本情報や薬歴、病名などを引用できますので、より効率的な帳票作成が可能となります。

有料ソフトですが、評価版プログラムの無料ダウンロードもあります。

詳細は下記 URL を参照ください。

<http://medical-domain.com/products/aexus.php>

4-2. お薬手帳印刷システム WOLF-PUP

2009 年 10 月現在開発中のツールです。提供準備が整い次第、メディカルドメインの Web サイトで告知します。

あらかじめ日レセに登録された薬剤情報マスタを利用し、WOLF からお薬手帳サイズのカラー写真付き薬剤情報を印刷するツールです。

薬事日報社から発売されている「FINE PHOTO DI PLUS」の CD-ROM から薬剤写真と説明文を日レセにデータを投入するツールも提供を予定しています。

薬事日報社から発売されている「FINE PHOTO DI」には対応していません。必ず「FINE PHOTO DI PLUS」をご利用ください。

WOLF 上では薬剤写真、薬剤説明文(剤形、効果・効能、注意事項)の編集はできません。

本ツールの利用には日レセとの連携が必須です。

別途、専用のプリンターが必要になります。

4-3. WOLF ランチャ

WOLF から弊社製および他社製アプリケーションを呼び出したい場合、WOLF ランチャを利用することで複数のアプリケーションと WOLF を連携することができます。

対応アプリケーション(2009-10-05 時点)

- ・ WinORCA Expert(簡易オーダリングソフト) 熊本ソフトウェア株式会社殿
- ・ レセプトチェッカー(レセプト病名点検ソフト) SFK メディカル株式会社殿
- ・ KONICA Regius 連携(CR) コニカミノルタ殿
- ・ LumiView(DICOM ビューワー) 株式会社リアルビジョン殿
- ・ View Plus Pro(心電図データファイリングソフト) フクダエム・イー工業株式会社殿
- ・ AEXUS(帳票作成ツール)メディカルドメイン別売製品

WOLF ランチャは下記 URL から無料でダウンロードできます。

<http://www.medical-domain.com/products/tools/>

4-4. XML コンバータ

WOLF のデータベースから XML データ作成および、作成した XML データを WOLF へ登録するツールです。

これまでの仕様では、WOLF インストール時のデータベース選択で Jet エンジンか MSDE を選択後にデータベース形式を変更することはできませんでした。

このツールを使用して、現在利用している WOLF から XML ファイル形式で全データを抽出し、さらにその XML データを異なる種類のデータベースでインストールした WOLF へ登録することで、データベース形式に関係なくデータ移行が可能となります。

SRL 社 DOCTOR ' S DESK Light をご利用の方も DOCTOR ' S DESK Light から XML データを作成し、WOLF へ登録が可能です。

XML コンバータは下記 URL から無料でダウンロードできます。

<http://www.medical-domain.com/products/tools/>

4-5. 日医医見書データ移行支援ツール

日医 医見書ソフトから WOLF へのデータ移行支援ツールです。

- ・ 「日医 医見書 ver3.0.9 および ver3.1.0」からデータ移行をおこなった場合、
- ・ 特別訪問看護指示書の帳票
- ・ 訪問看護指示書、主治医意見書、医師意見書の薬剤名 7、8 項目のデータが移行されません。
- ・ それ以外のデータにつきましては、正常に移行できることを確認しております。
- ・ ver3.0.9 および ver3.1.0 対応につきましては 10 月 6 日現在 検討中となっております。

以下のデータが移行可能です。

- ・ 患者基本情報
- ・ 意見書請求先 保険者情報
- ・ 主治医意見書 文書内容
- ・ 医師意見書 文書内容
- ・ 訪問看護指示書 文書内容

移行可能なデータには条件がありますので、必ずマニュアルを参照して移行を実施してください。

平成 21 年 10 月 6 日時点の 利用可能な医見書のバージョンは以下の通りです。

- ・ システム version : 3.0.8
- ・ データ version : 3.0.8
- ・ スキーマ version : 3.0.8

日医医見書データ移行支援ツールは下記 URL から無料でダウンロードできます。

<http://www.medical-domain.com/products/tools/>